

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社フレンドリー 上場取引所 東
 コード番号 8209 URL <http://www.friendly-co.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小野 哲矢
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理副本部長 (氏名)中尾 武史 (TEL)072(874)2747
 兼経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,462	△0.9	△228	—	△222	—	△223	—
2019年3月期第2四半期	3,494	△4.9	△62	—	△63	—	△106	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△79.76	—
2019年3月期第2四半期	△45.60	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,740	1,370	28.9
2019年3月期	4,981	1,594	32.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,370百万円 2019年3月期 1,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,217	5.0	△333	—	△324	—	△350	—	△125.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,855,699株	2019年3月期	2,855,699株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,518株	2019年3月期	3,433株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	2,852,239株	2019年3月期2Q	2,424,974株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2020年3月期	—	0 00			
2020年3月期(予想)			—	0 00	0 00

○添付資料の目次

1. 四半期財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期貸借対照表	2
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
2. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,787,924	1,143,457
売掛金	76,029	55,005
商品	36,526	33,325
貯蔵品	1,050	1,049
前払費用	48,152	49,334
その他	41,506	26,040
貸倒引当金	△79	△79
流動資産合計	1,991,110	1,308,134
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	483,863	822,583
土地	1,467,515	1,467,515
その他(純額)	55,729	184,752
有形固定資産合計	2,007,109	2,474,852
無形固定資産		
	15,046	12,606
投資その他の資産		
投資有価証券	84,468	83,651
差入保証金	867,485	846,325
その他	18,480	16,618
貸倒引当金	△1,750	△1,710
投資その他の資産合計	968,684	944,885
固定資産合計	2,990,839	3,432,344
資産合計	4,981,949	4,740,478

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	201,714	177,553
1年内返済予定の長期借入金	930,852	—
1年内返済予定の関係会社長期借入金	—	93,000
未払金	328,397	344,078
未払法人税等	—	12,402
資産除去債務	7,505	4,200
その他	27,258	25,557
流動負債合計	1,495,727	656,790
固定負債		
関係会社長期借入金	1,500,000	2,337,000
繰延税金負債	26,857	15,331
再評価に係る繰延税金負債	66,119	66,119
資産除去債務	279,551	275,943
その他	19,090	19,090
固定負債合計	1,891,618	2,713,484
負債合計	3,387,346	3,370,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,333,880	8,333,880
利益剰余金	△5,733,482	△5,956,985
自己株式	△14,010	△14,147
株主資本合計	2,686,388	2,462,748
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,665	17,905
土地再評価差額金	△1,110,449	△1,110,449
評価・換算差額等合計	△1,091,784	△1,092,544
純資産合計	1,594,603	1,370,203
負債純資産合計	4,981,949	4,740,478

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,494,716	3,462,713
売上原価	1,043,613	1,021,798
売上総利益	2,451,103	2,440,915
販売費及び一般管理費	2,513,256	2,669,107
営業損失(△)	△62,152	△228,191
営業外収益		
受取利息	668	562
受取配当金	1,422	1,544
受取家賃	24,360	24,360
設備賃貸料	12,903	10,038
その他	2,534	3,006
営業外収益合計	41,889	39,511
営業外費用		
支払利息	14,188	12,497
賃貸費用	14,346	14,325
設備賃貸費用	5,435	5,163
その他	9,399	1,788
営業外費用合計	43,369	33,776
経常損失(△)	△63,633	△222,456
特別損失		
固定資産除却損	684	114
災害による損失	29,934	—
特別損失合計	30,618	114
税引前四半期純損失(△)	△94,252	△222,571
法人税、住民税及び事業税	12,607	12,402
法人税等調整額	△272	△11,470
法人税等合計	12,334	931
四半期純損失(△)	△106,586	△223,502

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△94,252	△222,571
減価償却費	62,732	58,663
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△40
受取利息及び受取配当金	△2,090	△2,107
支払利息	14,188	12,497
有形固定資産除売却損益(△は益)	101	114
その他の損益(△は益)	△9,919	△16,125
売上債権の増減額(△は増加)	19,485	21,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,366	3,201
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,100	△24,161
未払又は未収消費税等の増減額	△53,509	15,223
その他の資産の増減額(△は増加)	8,643	30,824
その他の負債の増減額(△は減少)	6,863	△17,768
小計	△85,244	△141,224
利息及び配当金の受取額	1,455	1,553
その他の収入	39,798	37,404
利息の支払額	△14,136	△12,627
その他の支出	△29,181	△21,278
法人税等の支払額	△25,485	△25,214
法人税等の還付額	—	217
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112,794	△161,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23,333	△490,103
貸付金の回収による収入	1,053	209
差入保証金の差入による支出	—	△4,364
差入保証金の回収による収入	7,000	20,000
資産除去債務の履行による支出	—	△8,050
その他の支出	△175	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,455	△482,308
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△930,852
関係会社長期借入れによる収入	—	930,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	672	—
自己株式の取得による支出	△41	△137
財務活動によるキャッシュ・フロー	631	△989
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127,619	△644,466
現金及び現金同等物の期首残高	595,930	1,783,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	468,311	1,139,457

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、2019年9月13日に公表しました「親会社からの資金の借入および取引先金融機関への借入金の返済に関するお知らせ」の通り、2019年9月に取引先金融機関への借入金の返済を目的とした借入を行い、取引先金融機関に対しての借入金を完済いたしました。依然、継続的に営業損失が発生している状況にあることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当該状況を解消すべく、当社は、①既存店舗の集客力の改善、②業態転換による業態の絞り込みと集中、③コストの適正化、④戦略的な店舗撤退と出店の4つの施策を柱とし、業績改善を図っております。

また、当社及び株式会社ジョイフルの外食事業に関する経験及びノウハウを結集・融合することで、競争力のある企業グループを形成する計画を実行中であります。

さらに、2019年2月8日に公表いたしました「親会社からの資金の借入に関するお知らせ」の通り、2019年2月に設備投資を目的とした借入を行い、今後の事業の主要な柱となる「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」への業態転換を進め、さらなる業績の改善を図ります。

当社としては、これら施策の実行により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。